

令和3年度 非核都市宣言平和事業実行委員会  
第1回議事録（要旨）

日 時：4月26日（月）午後6：00～8：00

会 場：武蔵野市役所 812 会議室

出席者：委員 11 名（中里委員長、小餅副委員長、牛木委員、牛田委員、大上委員、  
北山委員、佐藤委員、島津委員、高橋委員、寺尾委員、元田委員）

事務局 3名

1 開会

2 松下玲子武蔵野市長あいさつ

3 実行委員自己紹介、事務局自己紹介【資料1】

4 議題

(1) 武蔵野市の平和事業の取り組みについて【資料2】

- ・事務局より、市のこれまでの平和に関する取り組みについて、概要を説明。

(2) 非核都市宣言平和事業実行委員会の運営等について

①委員長の選任と副委員長の指名について

- ・委員長は中里委員が推薦及び承認され、副委員長は小餅委員が指名された。

②委員会設置要綱の一部改正について【資料3-①】

- ・事務局より、武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会設置要綱の一部改正について説明。

【委員】戦争体験者に実行委員会に参加していただく場合、関係者という扱いになるのか。

【事務局】実行委員の皆様にご同意いただければ、要綱を一部改正し、戦争体験者の枠を設定することで、委員として参加していただくことが可能になる。

【委員】戦争体験者の枠だけでなく、もう少し幅広く枠を作ることはできないか。研究者などの戦争を経験していない方も含めて良いのではないか。人数は若干名にできるか。

【事務局】事務局でも議論したが、まずは地域の戦争体験者や被爆体験者を優先したいと考えている。人数は若干名にできるか確認し、数字を定めなければならない場合は、ひとまず2名と考えたい。

【委員】設置要綱の主体は誰か。

【事務局】市長である。

【副委員長】設置要綱の一部改正について、事務局の提案のとおり実行委員会として承認して良いか。

→賛同。

③委員会の運営等について【資料3-②、3-③】

・事務局より、会議の運営・公開に関する事項について説明。

【副委員長】開場は午後6時、開会は午後6時15分で良いか。

→賛同。

④令和3年度 平和啓発事業における市の予算について【資料4】

・事務局より、令和3年度の主な事業の経費について説明。

【委員】横断幕は市役所前に設置する場合も経費が発生するのか。

【事務局】業者に設置を委託するため、作業代がかかる。場所代はかからない。

【委員】戦争体験記録集の増刷は単価50円でできるのか。

【事務局】表紙の印刷代として計上している。庁内印刷で冊子にするため、表紙以外は予算として計上していない。

⑤謝礼について

・会議1回の参加について、交通費相当分として1,000円の謝礼を支払う（書面開催を除く）。1年間分をまとめて指定口座に振り込む。

⑥ボランティア保険について

・武蔵野市民社会福祉協議会のボランティア保険に加入する。すでに加入されている委員は加入不要。

(3) 令和2年度 平和事業の記録【資料5】

・事務局より、令和2年度に行われた平和事業について説明。

(4) 令和3年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会 事業計画【資料6】

・事務局より、事業計画（案）について説明。

【委員】具体的な事業内容は次回以降の会議で議論するのか。

【事務局】夏季平和事業や平和の日イベント、平和のつどいは次回以降の会議で議論する。

【委員】平和のつどいは平和の日イベント内で実施するのか。

【事務局】平和の日イベントと同日だが、はらっぱむさしので別のイベントとして開催する。良いアイデアがあれば皆様から募りたい。

(5) 令和3年度 憲法月間記念行事について【資料7】

・事務局より、講演会について説明。

【副委員長】当日の司会を決定する。

→司会は、小餅委員にお願いする。

(6) 令和3年度 夏季平和事業実施案【資料8】

【委員】いつ頃実施するのか。

【事務局】8月の第3週頃を予定している。

- 【委員】新型コロナウイルスの感染拡大防止も考えると、映画上映会が無難ではないか。「おかあさんの被爆ピアノ」を推薦したい。また、核兵器禁止条約の成立に尽力された被爆者であるサーローさんのドキュメンタリー映画がある。個人的にとっても気に入っている。候補に入れてほしい。
- 【事務局】上映映画の候補一覧を皆様にお送りするので、次回会議までに決めてきていただくということも可能。
- 【委員】おしばい『ぞうれっしゃがやってきた』は武蔵野プレイスのフォーラムで開催するのか。
- 【事務局】文化施設等で開催することになる。
- 【委員】子ども向けイベントについて考えてみたが、ものづくりや体験のイベントが興味を持ってもらえるのではないかと。戦争時代の物や遊びを体験してもらえば良いと思う。
- 【委員】ものづくりは話すことも少ないので、感染症対策を徹底すれば大丈夫だと思う。我々が子どもに教えるのか、子どもに教える講師をお招きするのは考える必要がある。
- 【委員】モザイクアートは声も出さないし接触も少ないので安全だと思う。
- 【委員】モザイクアートにするのであれば、テーマを何にするかも考える必要がある。
- 【委員】若い人の意見をもっと聞ければ良いと思う。
- 【委員】武蔵野ふるさと歴史館が小学生を集めて戦時中の物を紹介しているのを見た。子どもたちも興味深そうだった。
- 【副委員長】一般向けイベントは映画上映、子ども向けイベントは参加型のものということで良いか。

→賛同。

#### (7) その他

・委員より、今年度の活動について要望。

- 【委員】昨年度作成した平和啓発DVDを活用してほしい。
- 【委員】11月の平和の日イベントでネームバリューのある人をお招きしたい。以前お招きしてから時間が経っているので、渡辺えりさんをもう一度呼びたいと考えている。
- 【委員】武蔵野ふるさと歴史館との連携を深めたい。写真パネル展がマンネリ化していると感じる。市で独自のパネルを作成しても良いのではないかと。西東京市は補助金をもらって作成したと聞いた。武蔵野市でも、武蔵野ふるさと歴史館の財産を活用して作ってみてはどうか。また、若い人に向けて発信するコンテンツを考えないといけない。インターネット上に掲載するのも1つのやり方と思う。五日連続講座等ができるようになる。
- 【事務局】事務局としても武蔵野ふるさと歴史館との連携は深めていきたいと考えている。平和の日イベントは、次回以降の会議で皆様からアイデアを募りたい。コンテンツについては、若い委員の考えもうかがいながら実施したい。
- 【委員】中学生は「平和」と聞いても飛びつかない。直接的には戦争や平和に関係なくとも、気づいたら平和に興味を持ってもらえているようなイベントをやりたい。

・委員より、英語版パネル展資料について質問。

【委員】英語版のパネル展資料は学習レベルだとどのくらいか。中学生でも理解が可能か。

【事務局】「退役軍人」等の専門用語があるので一概には言えない。学習レベルをお示しすることは難しい。

・次回の委員会は、5月17日（月）午後6時15分～ 商工会館市民会議室で開催する。

## 5 閉会